

チームで業務改善

AWSを活用した事例紹介

2022/08/19

株式会社オープトーン

ICタイムリコーダー事業部

上野 啓二

Hello!!

上野 啓二

- ICタイムリコーダー事業部
 - おもにサーバーサイド担当
 - フロントも少々
 - インフラでAWSも少々
- 得意な言語
 - Java
 - ときどきOracle社の提供する研修講師など



目次

1. ターゲットとテーマ
2. 所属チーム紹介
3. 事例1:メール一括配信
4. 事例2:資料のWeb移行
5. まとめ

ターゲットと テーマ

ばりばりは使ってはいないけど...人向け

- テーマ
 - できることはプロダクトだけじゃない
 - 運用面にも活かせる

所属チーム 紹介

わたしのチーム

- ボス
- 営業
- サポート
- 開発



わたしのチーム

- ボス
- 営業
- サポート
- 開発



わたしのチーム

- ボス
- 営業
- サポート
- 開発



わたしのチーム

- ボス
- 営業
- サポート
- 開発



わたしのチーム

- ☑ ボス
- ☑ 営業
- ☑ サポート
- ☑ 開発



わたしのチーム

- ボス
- 営業
- サポート
- 開発



支えあっているのだ



めんどく
さツツツ!

ボタンおした
らできねーの

あるとらくなん
だわ

めっちゃめん
どう



チームの改善事例

- こんなコンセプトでチーム運営
- 2つの改善事例を共有
 - 事例1:メール一括配信
 - 事例2:資料のWeb移行



事例1：
メール一括配信

概要

- やりたいこと
 - 弊社サービスを利用しているユーザーに一斉にお知らせメールを送信する

改善したい

- きっかけ
 - メールサービスを
G Suite(当時)に切り替えた
- 問題点
 - 宛先件数に制限
 - 誤送信のリスク
 - 送信者の制限

解決方法

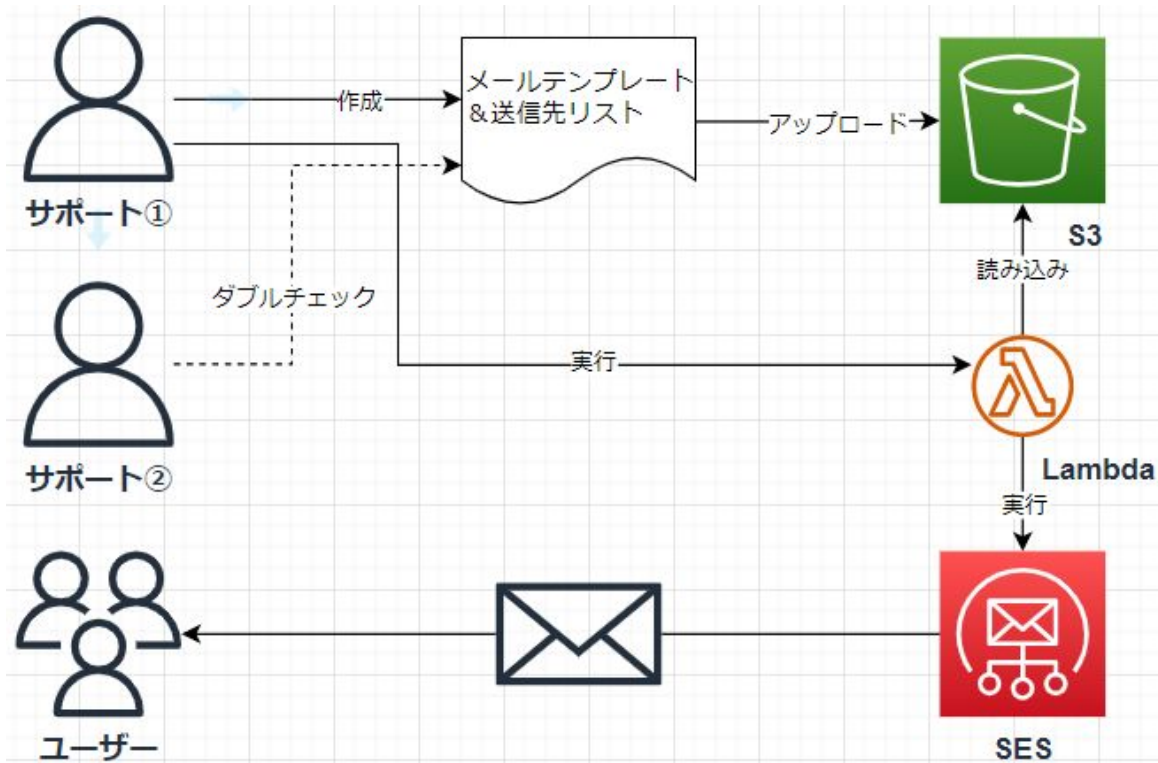
- 観点
 - 宛先件数
 - 連携とカスタマイズのしやすさ
- Amazon Simple Email Service (SES) を
利用

SESってなに？

- できること
 - メールサービスだよ
 - 宛先数に制限なし
 - 任意のアプリケーションと連携
 - 62,000 通/月まで無料 ※1

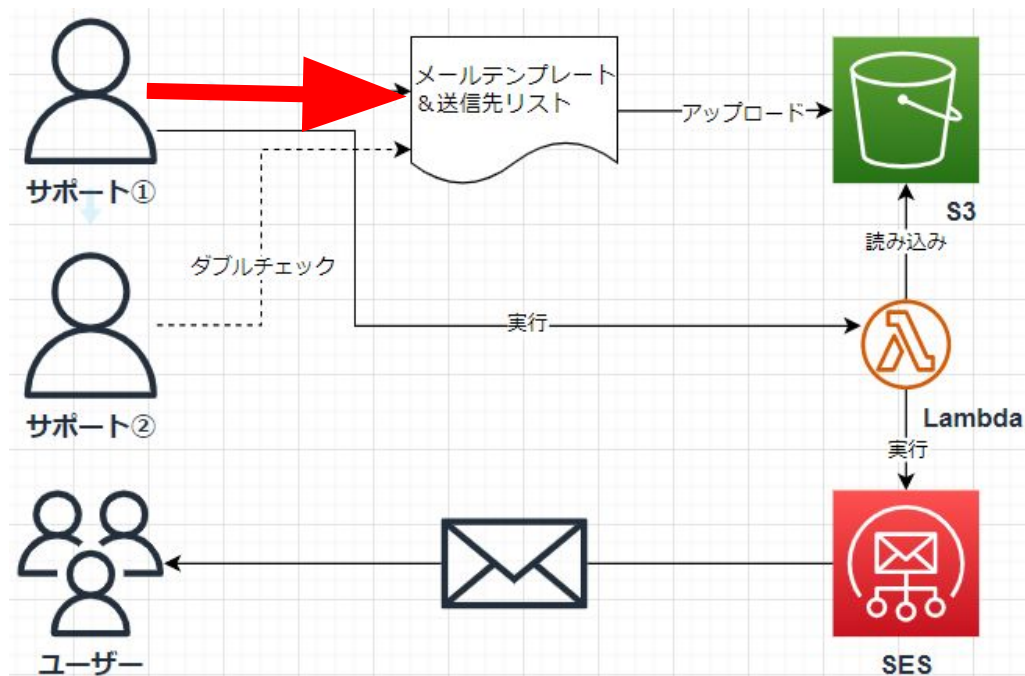
※1. lambdaかEC2経由等の条件あり

実現イメージ



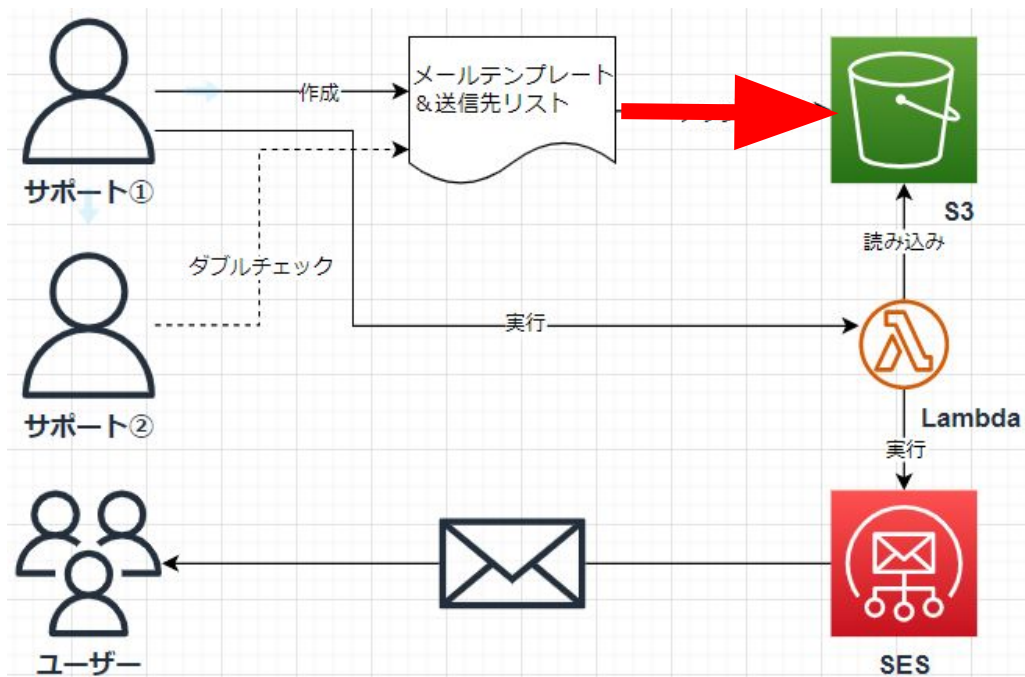
実行イメージ

1. メール内容及び宛先作成



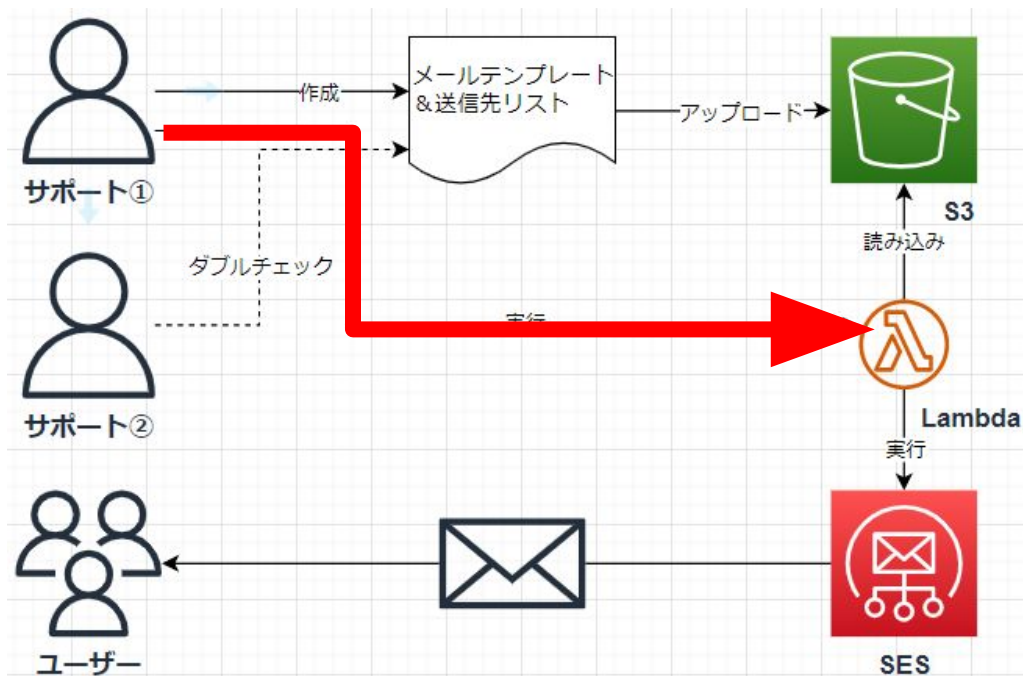
実行イメージ

1. メール内容及び宛先作成
2. S3にアップロード



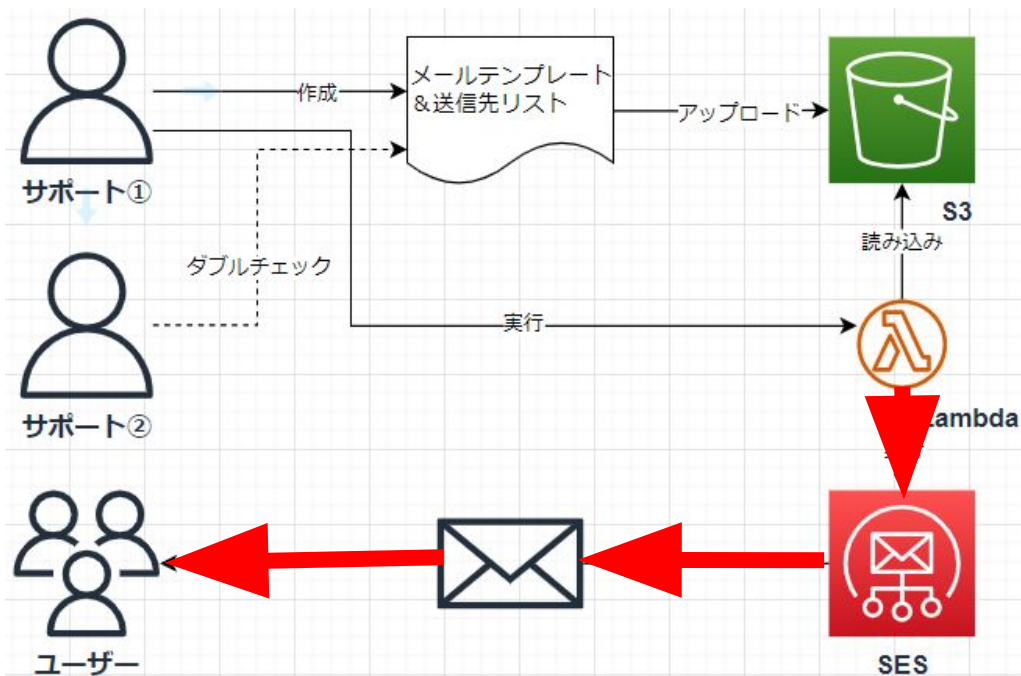
実行イメージ

1. メール内容及び宛先作成
2. S3にアップロード
3. lambdaを実行



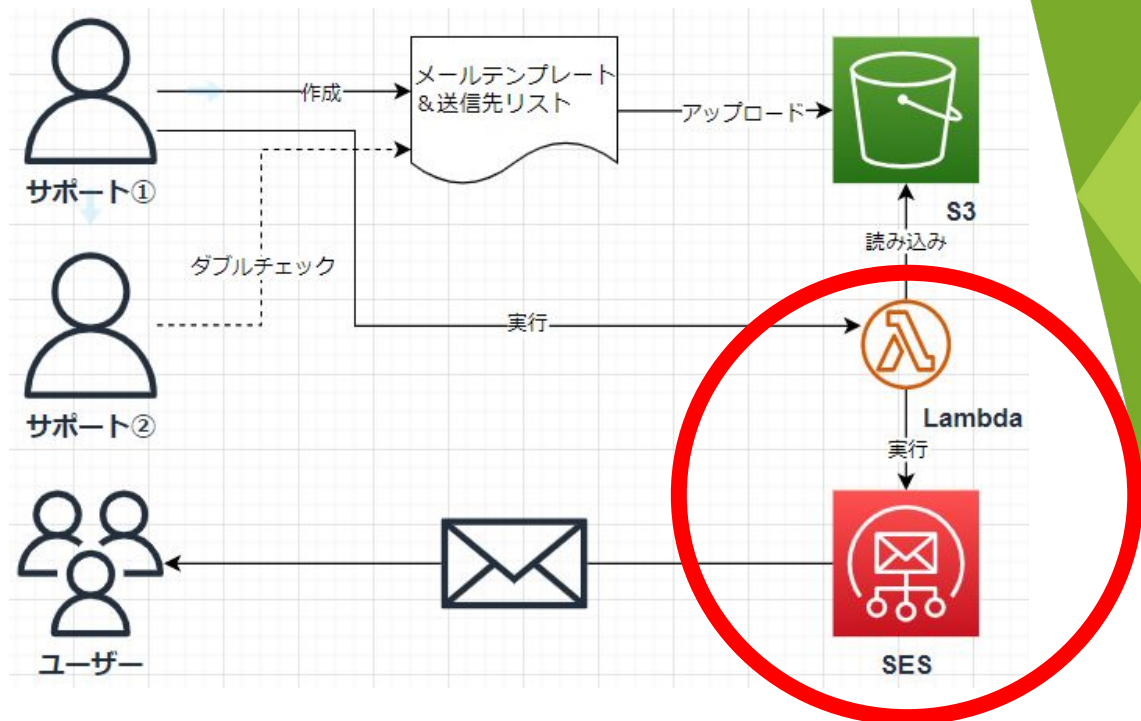
実行イメージ

1. メール内容及び宛先作成
2. S3にアップロード
3. lambdaを実行
4. lambdaからSESを実行



ポイント

- ここ



ポイント

- ここ
→これだけ

```
try:
    ses.send_email(
        Source = constant.MAIL_FROM,
        Destination={
            'ToAddresses': [address]
        },
        Message={
            'Subject': {
                'Data': self.mailSubject,
                'Charset': 'UTF-8'
            },
            'Body': {
                'Text': {
                    'Data': self.mailBody,
                    'Charset': 'UTF-8'
                }
            }
        }
    )
```

導入結果

- 宛先件数に制限
→ 宛先数の制限なし
- 誤送信のリスク
→ 宛先単体送信で↓↓
- 送信者の制限
→ リスク減で社員以外OK

導入結果

- 作業時間:30分→5分
- 無料枠で実現



事例2:
資料のWeb移行

概要

- やりたいこと
 - サポート用資料のWebサイト公開

改善したい背景

- きっかけ
 - 各種資料のメンテナンス負荷
 - 170P超のwordファイルとか...
- 問題点
 - 版管理
 - 気軽に編集しにくい
 - レスポンスや検索性の悪さ

+ aのやりたいこと

- 自動で公開
- 既存資源は活用

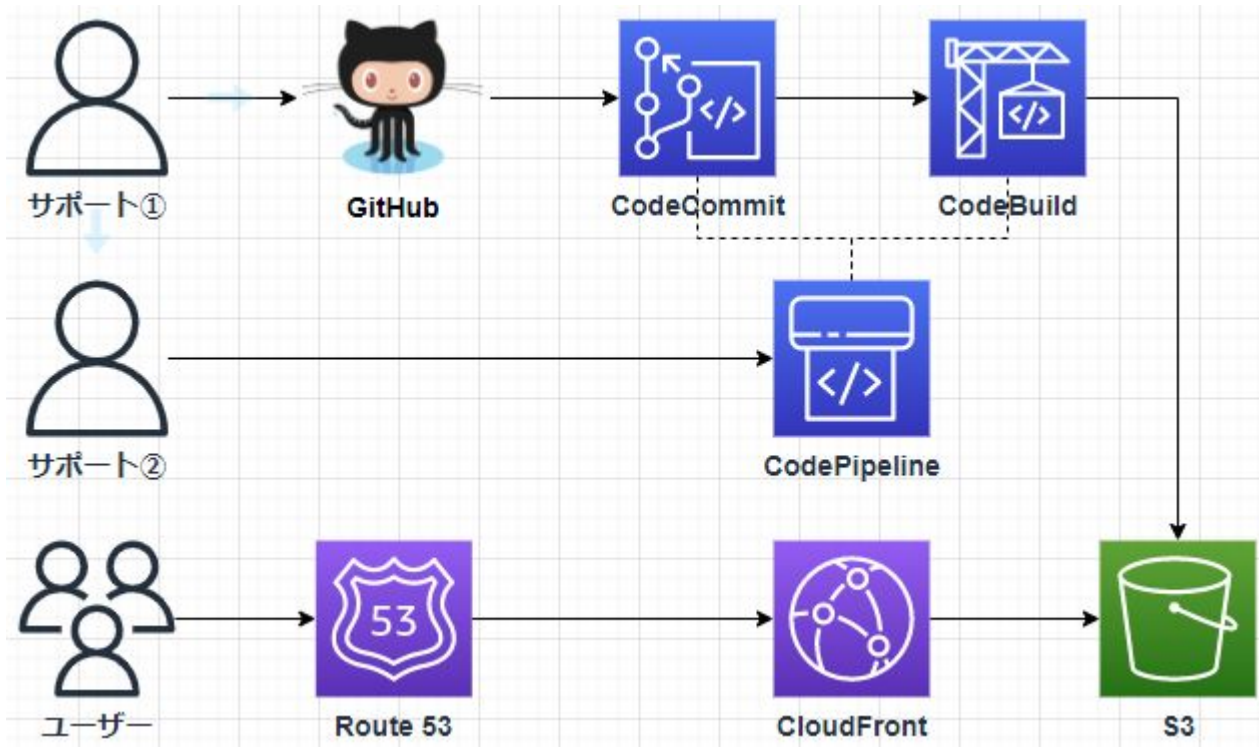
解決方法

- 観点
 - 煩雑な作業はアプリ側に
 - セーフティを設ける
 - 軽さ
- Amazon Simple Storage Service (S3)
の利用
 - markdown形式への移行

S3ってなに？

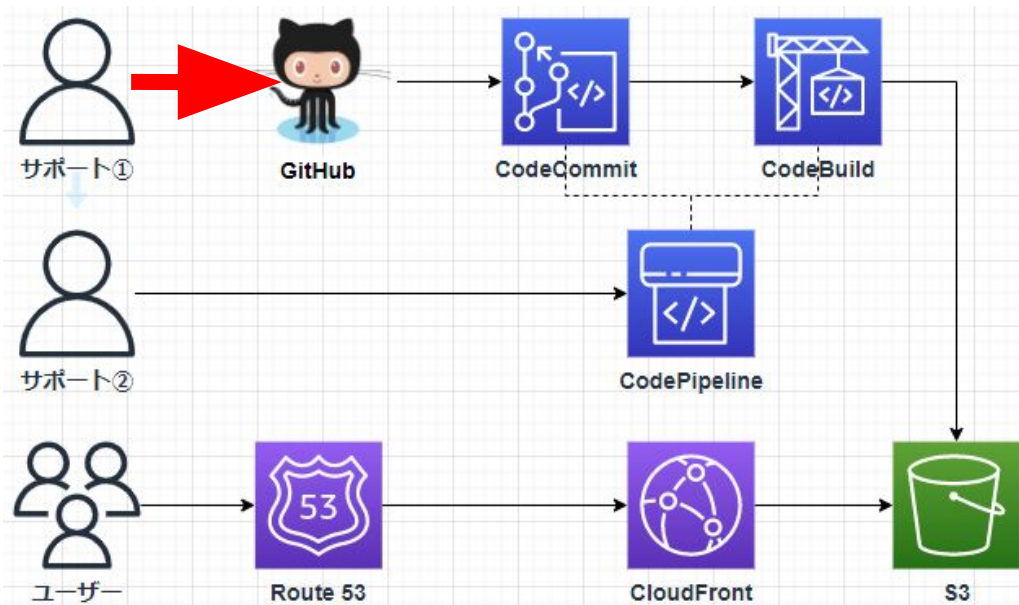
- できること
 - ストレージだよ
 - 信頼性高いよ
 - **Webサイト**を作ることもできるよ

実現イメージ



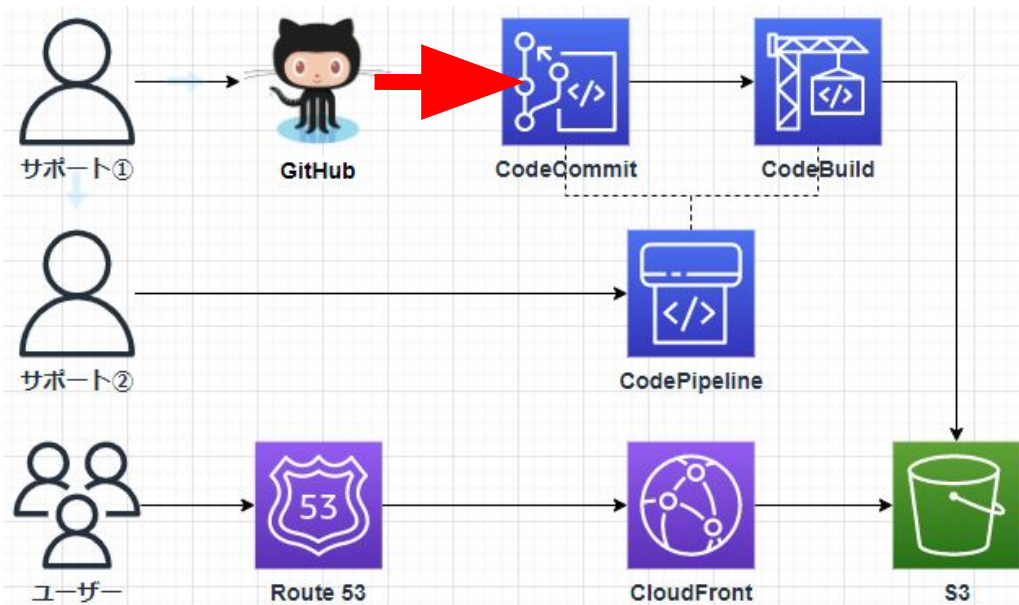
実行イメージ

1. 修正をpush



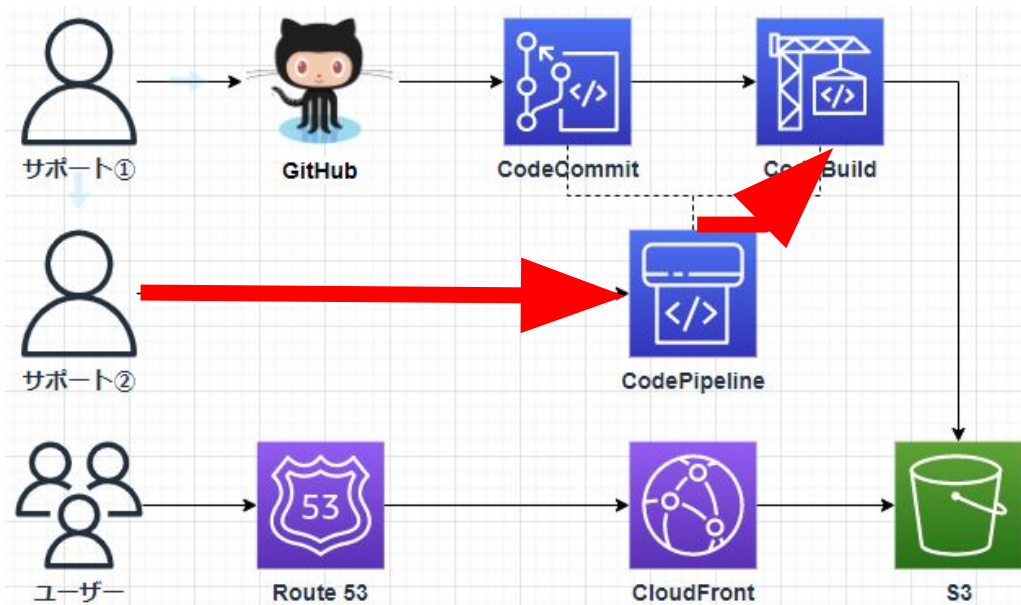
実行イメージ

1. 修正をpush
2. 変更を取得



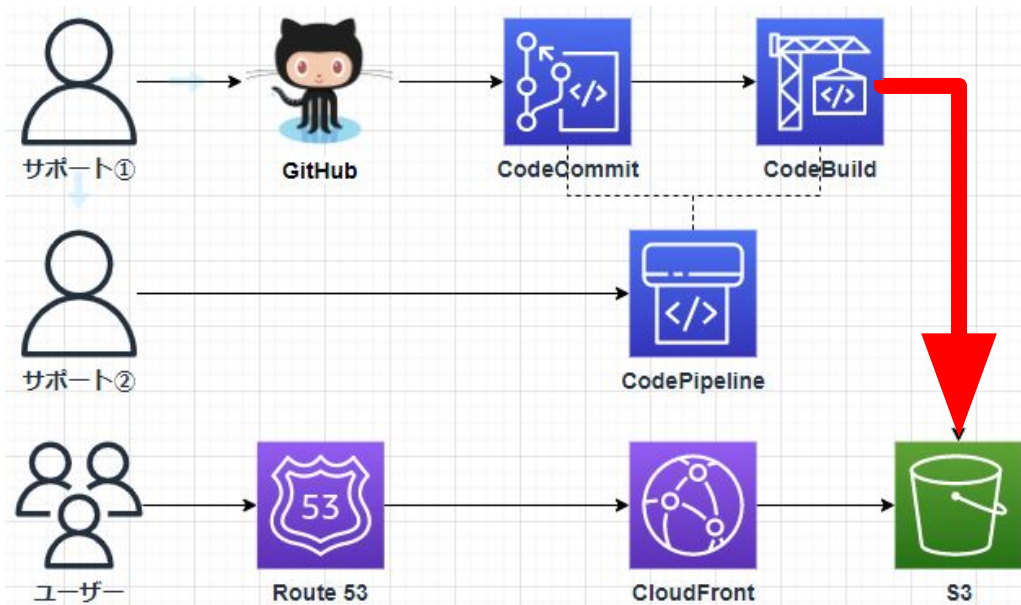
実行イメージ

1. 修正をpush
2. 変更を取得
3. 変更を承認



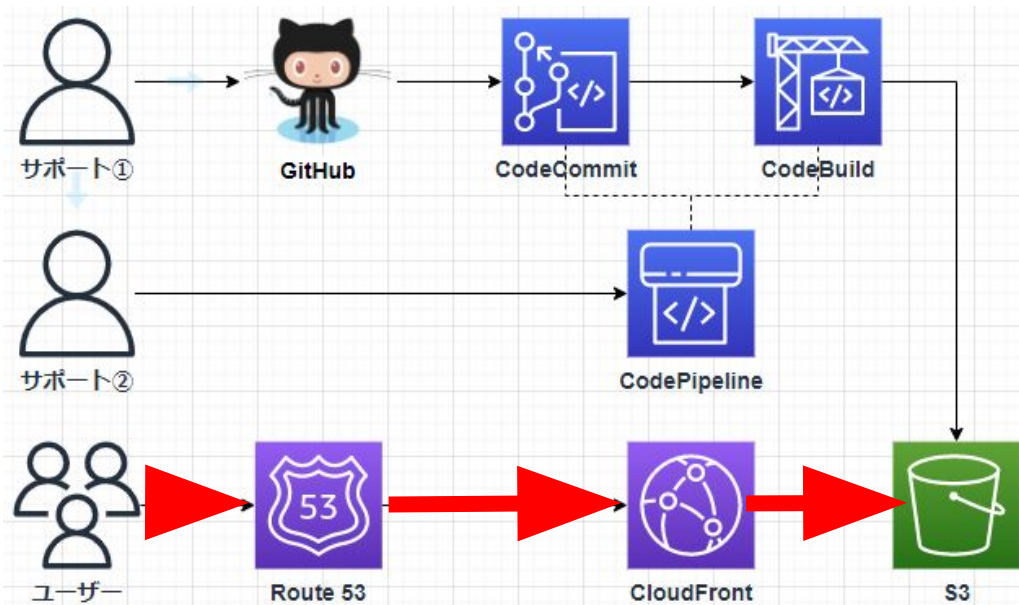
実行イメージ

1. 修正をpush
2. 変更を取得
3. 変更を承認
4. markdownをhtmlに変換しアップロード



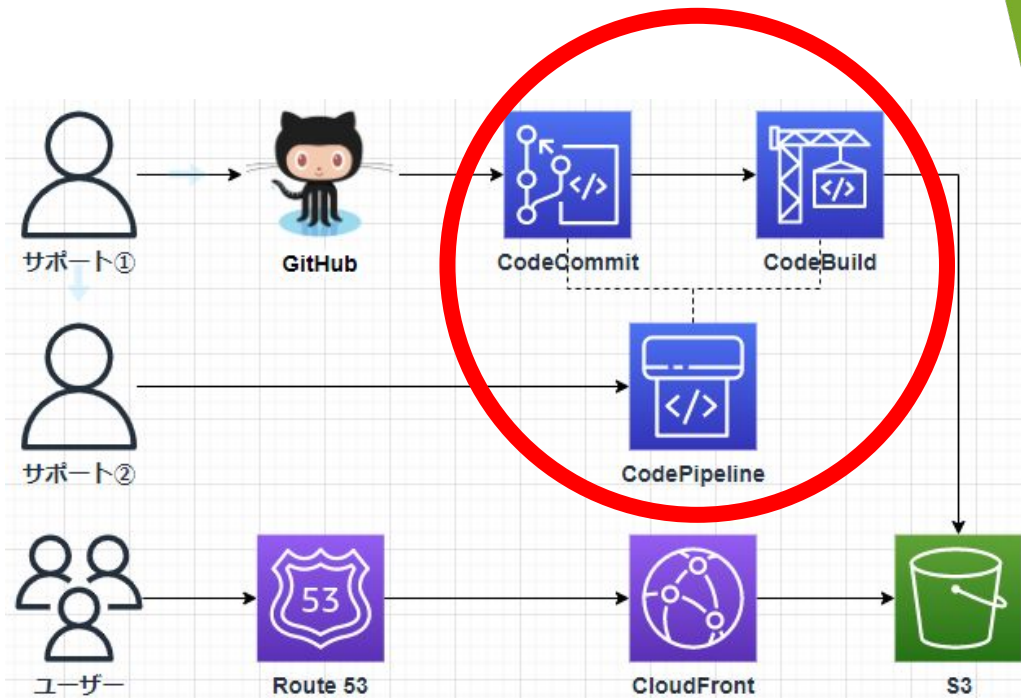
実行イメージ

1. 修正をpush
2. 変更を取得
3. 変更を承認
4. markdownをhtmlに変換しアップロード
5. 公開されたファイルを参照



ポイント

- 承認ワークフロー



ポイント

- 承認ワークフロー
→ 1つ追加で実現

The screenshot displays a pipeline execution interface. At the top, a 'Source' step is shown as completed with a green checkmark. Below it, a 'Approval' step is in a '保留中' (On Hold) state, indicated by a blue clock icon. A red box highlights a 'レビュー' (Review) button within the Approval step's details. A grey bar with a downward arrow and the text '移行を無効にする' (Disable transition) is positioned between the two steps. The interface also shows pipeline execution IDs and a message 'Source: テストを削除しました。' (Source: Deleted test).

Source 成功しました
パイプライン実行 ID: 4a9b7e2c-09b5-4700-b05a-d9c501e775eb

Source ⓘ
[GitHub \(バージョン 2\)](#) ⓘ
✔ 成功しました - 16 分前
[f175c142](#) ⓘ

[f175c142](#) ⓘ Source: テストを削除しました。

移行を無効にする

Approval 保留中 ⓘ
パイプライン実行 ID: 4a9b7e2c-09b5-4700-b05a-d9c501e775eb

Approval ⓘ
手動承認 ⓘ
🕒 承認を待機中 - ⓘ
レビュー

[f175c142](#) ⓘ Source: テストを削除しました。

ポイント

- 承認ワークフロー
→ 1つ追加で実現
- 承認者が押せば処理が進む

The screenshot shows a web interface for a Source build. At the top, a green status bar indicates "Source 成功しました" (Source succeeded) with a build ID: "パイプライン実行 ID: 4a9b7e2c-09b5-4700-b05a-d9c501e775eb". Below this, a modal window titled "レビュー" (Review) is open. The modal contains the following text: "このアクションに関するコメント" (Comments on this action), "Source->Buildの承認" (Approval of Source->Build), "レビュー用 URL" (Review URL), and "コメント - オプション" (Comments - optional). There is a toggle switch for "マークダウンをプレビューする" (Preview markdown) which is currently turned off, and a "詳細" (Details) link. At the bottom of the modal are three buttons: "キャンセル" (Cancel), "却下します" (Reject), and "承認します" (Approve). Below the modal, a "承認を待機中" (Waiting for approval) status is shown with a "レビュー" (Review) button. At the very bottom, a message says "f175c142 Source: テストを削除しました。" (f175c142 Source: Deleted test).

つまづきポイント

- ドメイン名まわりの設定は複雑
 - AWS以外のサービスと連携に苦勞
- リージョンにはまる
 - リージョンが一致するように設定

導入結果

- 版管理
 - GitHubで自動
- 気軽に編集しにくい
 - 承認フローで安心
- レスポンス・検索性
 - 高レスポンス

しかも

- メンテナンス頻度↑
- サーバーレス

本日の まとめ



まとめ

- こんなに楽になった
 - 事例1:低リスク運用で時短
 - 事例2:更新頻度とユーザビリティ↑
- 運用面にも活かして業務改善できる
- 外部サービス連携はガッツが必要

所感

- 改善・適用できそうな範囲を見つけてテックに解決するという視点があると意外になんかできるかも

ご清聴

ありがとうございました

質疑応答



Content A

Your text here.

Dummy text: A wonderful serenity has taken possession of my entire soul, like these sweet mornings of spring which I enjoy with my whole heart.

Content B

Your text here.

Dummy text: A wonderful serenity has taken possession of my entire soul, like these sweet mornings of spring which I enjoy with my whole heart.

A decorative background on the right side of the slide, consisting of overlapping red and white geometric shapes, including a large white triangle pointing right and several red triangles of varying shades and orientations.

72,894,053

This section includes the impact number.

Sales

72,894,053 yen

Users

2,843,991

Satisfaction

89.9 %

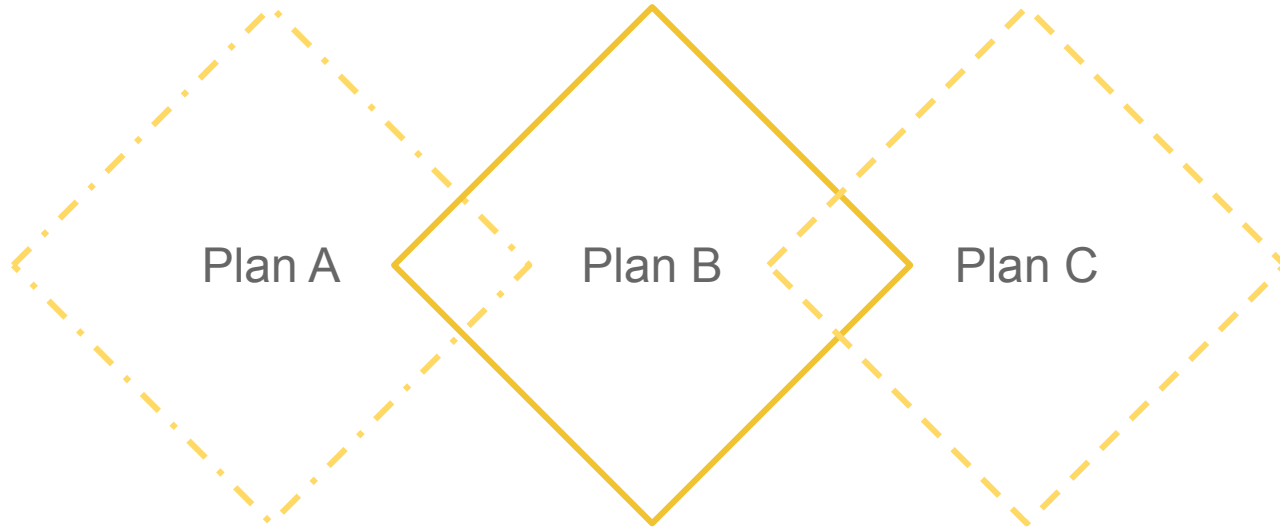
Map



Slide title here

	A	B	C
Apple	35	12	73
Strawberry	81	20	92
Grape	67	49	107

Slide title here



Twitter : @youraccount
Facebook : your_account
URL : <http://example.com/>



Contact me!

Thanks!!

Readme

- Theme by Template Park.
> <https://template-parks.com/>
 - 商用利用が可能です。
 - ダウンロードした本人の使用のみ可能です。
 - 再配布・転売等は禁止しております。
 - その他、ご利用規約とプライバシーポリシーもご確認ください。
 - テンプレートを気に入って頂きましたら、ぜひシェアして頂けると嬉しいです。新しいテンプレート作成の励みになります。
- ★ 画像の変更(差し替え)方法は[こちらの解説ページ](#)をご覧ください。